



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月11日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9767 URL :http://www.nikken-kogaku.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 長濱 龍夫 TEL 03-3344-6811  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,036	△10.6	△10	-	△20	-	△25	-
28年3月期第2四半期	4,516	32.9	55	9.9	52	△17.8	31	41.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △29百万円 (-%) 28年3月期第2四半期 3百万円 (△94.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△1.41	-
28年3月期第2四半期	1.75	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,212	2,304	31.9
28年3月期	8,148	2,389	29.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,301百万円 28年3月期 2,386百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	3.00	-	3.00	6.00
29年3月期	-	3.00	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,900	1.5	200	101.4	180	115.6	130	148.0	7.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は3ページ2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	18,622,544株	28年3月期	18,622,544株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	367,945株	28年3月期	365,224株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	18,255,681株	28年3月期2Q	18,259,880株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資に慎重な姿勢が強まり、個人消費の停滞や中国やその他の新興国経済の成長鈍化、英国のEU離脱問題等の影響により、円高が進行するなど、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループにおきましては、東日本大震災の復興事業における被災3県の海岸堤防、防潮堤工事に提供する製品の出荷は順調に推移いたしました。その他の地域における型枠貸与および製品の出荷は伸び悩みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、4,036百万円（前年同四半期比480百万円減）となりました。営業損失は10百万円（前年同四半期は営業利益55百万円）、経常損失は20百万円（前年同四半期は経常利益52百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は25百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益31百万円）となりました。

事業別の売上高は、型枠貸与事業が716百万円（前年同四半期比1百万円増）、資材・製品販売事業が3,320百万円（前年同四半期比481百万円減）であります。

収益面では、型枠貸与事業の営業利益が86百万円（前年同四半期比77百万円増）、資材・製品販売事業の営業損失が97百万円（前年同四半期は営業利益45百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

## ①資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,212百万円となり、前連結会計年度末比935百万円の減少となりました。

その主な要因は、現金及び預金の増加362百万円、商品在庫の増加による商品及び製品の増加124百万円及び受取手形及び売掛金、電子記録債権の減少1,378百万円、有形固定資産の減少69百万円等によるものであります。

## ②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は4,907百万円となり、前連結会計年度末比850百万円の減少となりました。

その主な要因は、長・短借入金の増加449百万円及び仕入債務の支払等による支払手形及び買掛金の減少1,227百万円、リース債務の減少107百万円等によるものであります。

## ③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,304百万円となり、前連結会計年度末比84百万円の減少となりました。

その主な要因は、剰余金の配当等による利益剰余金の減少80百万円及びその他有価証券評価差額金の減少3百万円等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下資金という。)は、前連結会計年度末に比べ、362百万円増加し、905百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況については、以下のとおりであります。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は154百万円(前年同四半期は14百万円の収入)でした。主に売上債権の減少1,367百万円、減価償却費163百万円による収入と、仕入債務の減少1,213百万円、たな卸資産の増加127百万円による支出等によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は36百万円(前年同四半期は57百万円の支出)でした。主に鋼製型枠等有形固定資産の取得による支出34百万円等によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は243百万円(前年同四半期は174百万円の支出)でした。主に長・短期借入による収入2,145百万円と、長・短期借入金返済による支出1,695百万円、リース債務返済による支出147百万円、配当金の支払額56百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、当初の連結業績予想と比較して売上高および利益ともに減少しましたが、今後型枠貸与および製品の出荷が増加してくるものと予想しており、現時点において、平成28年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	542,528	905,144
受取手形及び売掛金	3,809,357	2,840,485
電子記録債権	563,909	154,672
商品及び製品	1,945,540	2,070,148
原材料及び貯蔵品	4,341	7,829
繰延税金資産	3,700	6,600
その他	149,798	167,501
貸倒引当金	△9,530	△9,807
流動資産合計	7,009,645	6,142,575
固定資産		
有形固定資産		
リース資産（純額）	520,444	418,412
建設仮勘定	9,100	9,100
その他（純額）	148,417	181,151
有形固定資産合計	677,962	608,663
無形固定資産	19,961	19,193
投資その他の資産		
投資有価証券	265,025	262,604
長期貸付金	76,500	76,500
その他	321,237	325,496
貸倒引当金	△222,234	△222,226
投資その他の資産合計	440,527	442,374
固定資産合計	1,138,451	1,070,231
資産合計	8,148,097	7,212,806
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,581,081	2,353,296
短期借入金	900,000	1,120,120
1年内返済予定の長期借入金	153,636	245,832
未払金	108,028	121,136
リース債務	272,131	216,404
未払法人税等	10,654	14,183
その他	78,897	101,292
流動負債合計	5,104,429	4,172,265
固定負債		
長期借入金	292,572	429,541
リース債務	271,766	220,211
繰延税金負債	739	1,934
退職給付に係る負債	67,403	62,527
その他	21,436	21,436
固定負債合計	653,917	735,650
負債合計	5,758,347	4,907,916

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,702	541,702
利益剰余金	881,455	800,973
自己株式	△62,797	△63,233
株主資本合計	2,364,788	2,283,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,699	18,083
その他の包括利益累計額合計	21,699	18,083
非支配株主持分	3,261	2,936
純資産合計	2,389,749	2,304,890
負債純資産合計	8,148,097	7,212,806

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,516,944	4,036,465
売上原価	3,729,073	3,319,710
売上総利益	787,871	716,755
販売費及び一般管理費	732,521	727,459
営業利益又は営業損失(△)	55,349	△10,703
営業外収益		
受取利息	597	496
受取配当金	3,522	6,462
受取保険金	-	3,000
たな卸資産処分益	581	1,079
貸倒引当金戻入額	475	-
その他	2,436	736
営業外収益合計	7,612	11,774
営業外費用		
支払利息	8,384	10,782
為替差損	475	54
手形売却損	1,592	3,247
その他	-	7,761
営業外費用合計	10,453	21,845
経常利益又は経常損失(△)	52,509	△20,774
特別利益		
固定資産売却益	789	-
特別利益合計	789	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	53,299	△20,774
法人税等	20,492	5,260
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,806	△26,035
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	865	△325
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	31,941	△25,709

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	32,806	△26,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,219	△3,615
その他の包括利益合計	△29,219	△3,615
四半期包括利益	3,587	△29,651
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,722	△29,325
非支配株主に係る四半期包括利益	865	△325

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	53,299	△20,774
減価償却費	161,529	163,576
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,492	269
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△520	△4,875
受取利息及び受取配当金	△4,119	△6,958
支払利息	8,384	10,782
固定資産売却損益（△は益）	△789	-
為替差損益（△は益）	△1	54
売上債権の増減額（△は増加）	153,756	1,367,372
たな卸資産の増減額（△は増加）	△500,867	△127,460
仕入債務の増減額（△は減少）	272,198	△1,213,125
未払消費税等の増減額（△は減少）	△5,795	53,539
その他	△101,172	△56,160
小計	34,408	166,238
利息及び配当金の受取額	3,553	6,393
利息の支払額	△8,384	△10,865
法人税等の支払額	△15,098	△6,977
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,478	154,788
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△53,340	△34,781
有形固定資産の売却による収入	1,480	-
その他	△5,199	△1,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,059	△36,081
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	-	1,820,000
短期借入金の返済による支出	△30,000	△1,599,880
長期借入れによる収入	50,000	325,000
長期借入金の返済による支出	△53,362	△95,835
自己株式の取得による支出	△848	△436
配当金の支払額	△51,517	△56,971
リース債務の返済による支出	△88,616	△147,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,344	243,908
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△216,923	362,616
現金及び現金同等物の期首残高	668,208	542,528
現金及び現金同等物の四半期末残高	451,284	905,144

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	715,369	3,801,575	4,516,944
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	715,369	3,801,575	4,516,944
セグメント利益	9,577	45,772	55,349

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	55,349
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	55,349

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません

II 当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	716,383	3,320,082	4,036,465
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	716,383	3,320,082	4,036,465
セグメント利益又はセグメント損失（△）	86,676	△97,380	△10,703

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△10,703
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△10,703

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。